平成26年12月

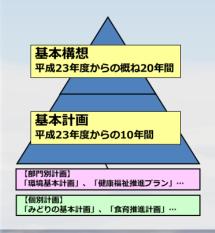
1 総合計画の位置づけ、構成

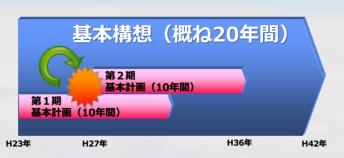
(1) 位置づけ

- ●市民と行政の共通の目標として、まちづくりを進める上で根幹となる計画
- ●様ざまな計画の中で、最上位に位置づけられる計画

(2) 構成

●基本構想、基本計画の2層で構成





2 第2期基本計画策定にあたっての前提

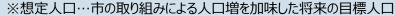
(1) 第1期基本計画の評価

●施策成果指標の114項目のうち、約65パーセントの施策が順調に推移している →「概ね計画どおり進んでいる」

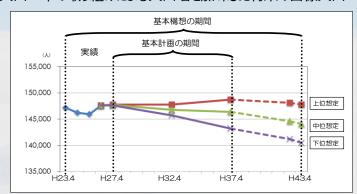
(2) 今後の課題

- ●人口減少、人口構造の変化、公共施設の老朽化等への対応
- ●多摩ニュータウンの再生に向け、ハードとソフトの両面からの検討と地域価値の向上

(3) 計画期間中の想定人口※







3 第2期基本計画策定の3つの取り組みの方向性 『3本の柱』

1本目の柱

本日の行

健幸都市(スマートウェルネスシティ)・多摩の創造

身体面での健康だけでなく、だれもが幸せを実感できるまち

- ○子ども・子育て支援新制度に基づく多様な保育サービスの提供
- ○地域子育て支援拠点施設の機能強化
- ○持続発展教育・ESD (2050年の大人づくり) の推進
- ○地域が主体的に行う健康づくりを支援
- ○介護予防ボランティアポイント制度の活用
- ○多摩市版地域包括ケアシステムの検討
- (仮称) 健幸都市条例 (宣言) の検討

2本目の柱

市民がデザインするまち・多摩の創造

市民の主体的な想いを活かし、地域課題の解決に取り組むまち

- ○市民主体のまちづくりに向けた人材の発掘・養成
- ○大学や企業との連携の推進
- ○市政情報の提供方法の改善、市民目線にたった情報発信の 工夫など
- ○援農ボランティア制度の構築
- ○地域防災力の強化

3本目の柱

₩

発信!未来へつなぐまち・多摩

まちの魅力をさらに高め、持続可能で未来につながるまち

- ○2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機とした、各種施策の推進
- ○地域資源(キャラクターなど)を活用した新たなまちの魅力発信
- ○観光によるまちづくりを進める新たな組織づくり
- ○多摩ニュータウン再生の取り組み
- ○聖蹟桜ヶ丘駅周辺の面的整備
- ○都市基盤・公共施設の更新と庁舎のあり方の検討
- ○市民協働による「みどりのルネッサンス」
- ○再生可能エネルギーの普及啓発





健康・医療・福祉

市民活動・コミュニ ティ・生涯学習・文化 産業振興·雇用· 観光·農業 都市づくり・住宅・
防災・交通



4 分野別計画における主な取り組み

第1章 子育て・子育ちのまちづくり 🚍

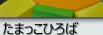


- ○保育所の待機児対策と学童クラブの充実
- ○子どもの居場所づくり
- ○地域子育で支援拠点施設の機能強化
- ○児童虐待防止の取り組み体制の維持・強化

教育

- ○持続発展教育・ESDの推進
- ○地域教育力支援事業の拡充
- ○児童・生徒一人ひとりの状況に応じた支援
- ○安全で環境に配慮した教育施設の整備







Web会議システムを使った授業

第2章 いきいきと暮らせるまちづくり



医療

- ○自らの健康づくりの推進
- ○市民が主体的に介護予防に取り組む地域づくりの推進



- ○生活保護世帯の自立支援
- ○生活困窮者に対する自立支援
- ○相談しやすく、支援が受けられる仕組みづくり (多摩市版地域包括ケアシステム) の検討
- ○犯罪被害者等の支援
- ○地域包括支援センター運営事業の強化
- ○在宅高齢者の見守りの推進
- ○介護サービス基盤の整備促進
- ○高齢者の生きがい対策の推進
- ○障がい者に対するサービス提供の充実に向けた 施設整備等の支援
- ○地域で障がい者を支える仕組みづくりの検討
- ○発達障害への支援
- ○障害を理由とする差別の解消の推進







障がい者ふれあいスポーツ大会

第3章 地域づくりを進めるまちづくり



- ○市民主体のまちづくりに向けた人材の発掘・養成
- ○市民との協働によるまちづくりの拡充
- ○コミュニティ施設のあり方の検討



- ○スポーツの振興と環境整備
- ○学習環境の整備
- ○文化・芸術を活用した事業の推進



- ○平和啓発事業の推進
- ○人権啓発事業の推進
- ○男女平等・男女共同参画社会の推進



ベルブぜみ



ヴェルディによるサッカー教室

第4章 活気と魅力を感じるまちづくり



- ○地域の特性に応じた商工業の振興
- ○企業誘致の推進



○観光の視点からのまちの魅力づくりの推進



○都市農業の振興



青春のポスト



多摩センターイルミネーション

第5章 安全で快適に永住できるまちづくり



防災

- ○多摩市地域防災計画に基づく防災体制の強化
- ○非常用食糧・避難所用資器材の備蓄
- ○住宅、民間特定建築物の耐震化促進
- ○消防団の充実・自主防災組織の拡大・自主防犯 活動団体の結成支援



- ○空き家対策
- ○多摩ニュータウンの再生に向けた取り組み
- ○既成市街地の都市基盤整備の促進
- ○「ストックマネジメント計画」・「都市基盤施設 維持更新計画」の推進
- ○人にやさしい道づくりの推進
- ○広域幹線道路の整備促進
- ○交通網の充実



総合防災訓練



橋りょうの補修丁事

第6章 環境を大切にするまちづくり



- ○低炭素・省エネルギー社会への転換
- ○まちの環境美化の推進
- ○市民協働による「みどりのルネッサンス」の取り組み の推進
- ○車両交通の円滑化促進
- ○ごみの減量、資源の有効利用の推進



グリーンボランティアの活動



多摩第一小学校(太陽光発電)

5 計画を推進するために

- ●行財政改革の取り組み
- →歳入に見合った歳出構造への転換と歳入の確保、適正なサービス水準の検証などを行う
- ●公共施設等のマネジメント →公共施設や都市基盤施設を良好な状態に保つために計画的な維持管理・更新を行う
 - →公共施設や都市基盤施設の全体の状況を総合的に把握し、現況・将来の見通しを分析した上で、総合的に管理する
- ●財政の状況 →歳入は市税収入減、歳出、社会保障関連経費の増